

基本の作法・マナーがわかる！

# 石川の茶会ガイド

## 2023

令和  
5年

ほつこり一服。  
和のこころ。



味わう

発見する

学ぶ

県内茶会  
46件掲載



# おでかけ前にチェック! 基本の作法・マナー

茶会に出席したときに知っておきたいマナーを紹介します。  
相手が礼をしたら、こちらもしっかり返すことを忘れずに。

基本の作法・マナーを動画で紹介しています▶



石川県 はじめてのお茶

## その1 準備編

茶会への参加が決まったら、服装と持ち物をチェック。  
判断に迷う場合は経験者に聞いてみましょう。

### 服装

#### 洋服で出席しても構いません

茶席では多くの方が和服をまといます。しかし、茶道の経験がない人でも参加するような茶会では、洋服のまま気軽に参加してみましょう。ただし、スカートは膝丈であるのが望ましく、靴下は必ず履くようにしましょう。洋服のまま参加してもいいかどうか、事前に主催者に聞いてみるのも手です。なお、茶席に着くときは、腕時計や指輪などをあらかじめ外しておくのがマナーです。



### 持ち物

#### 扇子、懐紙、楊枝を持参

茶会には扇子、懐紙、楊枝の3点を持っていくといいでしょう。扇子は主にあいさつの際に膝前などに置いて用います。懐紙はお菓子の“取り皿”代わりに使い、楊枝でお菓子をいただきます。



## 茶の湯はやわかり

茶の湯について、よくある質問にお答えします。

### 茶道のルーツについて教えてください

お茶を飲む習慣は中国からもたらされました。日本人が飲み始めたのは奈良時代ごろとされており、鎌倉時代に入ると薬として飲むのが主流になりました。

室町時代に「わび茶」の基礎を築いた村田珠光、さらに発展させた武野紹鴎らを経て、安土桃山時代に茶道を大成させたのが千利休です。茶道は日本の精神文化の要となり、今も受け継がれています。



### 多くの流派がありますが、違いは何ですか？

流派によって作法や道具に違いが見られますが、目指すところは変わりません。茶道にまつわる格言や心得を説いた言葉はいろいろありますが、茶道そのものを一言で表すと、「一服のお茶を通じて、亭主(もてなす側)と客(もてなされる側)が心を通じ合わせる」ということになるでしょうか。

亭主は「もてなしの心」を所作やしづらを通して表現しているのです。

### 作法を身につけるのは難しいのでは？

茶道には多くの作法があるため、確かに短期間では覚えきれません。ただ、それぞれの所作には必ず意味があり、平たく言えば亭主と客が心を通じ合わせるための「動き」を端的に表現しているのです。

また、茶道といえば「作法」だけに目が向きがちですが、それだけを学ぶものではありません。得られるものは人それぞれ。「お茶を楽しむ」という本来の目的を忘れず、気軽に試してみてください。



「これだけはおさえておきたい」作法を紹介します。  
 まずはお稽古をされている方の所作を真似ることからはじめましょう。

せき いり たいしつ  
 席入・退室

とこ かけ もの はな いれ  
 床にある掛物や花入を拝見

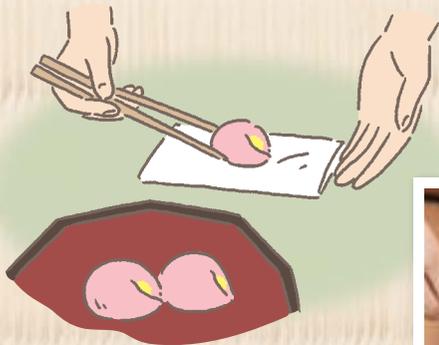
茶室に入ることを「席入」といいます。席入したら、まずは床にある掛物(掛軸)と花と花入を拝見します。拝見前は扇子を膝前に置いて一礼しましょう。また、敷居や畳のへりを踏まないように注意しながら、静かに歩くよう心がけてください。退室時も同様です。



①床と手の間に扇子を置きます



②手はついたまま、掛物、花入の順に拝見します



①箸を使って菓子器から懐紙の上に移します



②楊枝で食べやすい大きさに切ってからいただきます

お菓子のいただき方

おも が し  
 主菓子には懐紙と楊枝を使う

茶会では、菓子器に盛られたお菓子を順番に受け取っていきます。その際は、自分の次に待つ客に対して「お先に」と一礼してから懐紙を取り出して膝前に置き、主菓子は箸を使って(干菓子は手で)取ります。食べる時は懐紙ごと持ち上げ、主菓子は楊枝を使って一口ずつ(干菓子は手で)いただきます。一人一皿ずつ出てくるお菓子は、そのまま一礼して受け取りましょう。

お茶のいただき方

茶碗の正面を外して飲む

茶碗が自分の前に置かれたら一礼します。まず、上座の人との間に茶碗を置き「お相伴させていただきます」、次に下座の人との間に茶碗を置き「お先に頂戴いたします」、その後茶碗を自分の前に戻し、亭主に「お点前を頂戴いたします」とあいさつをします。右手で茶碗を左手に乗せ、茶碗を回して正面を外して数口で飲み切り、飲み口を指で拭きます。最後に、正面に戻して自分の前に置き、両手をつけて茶碗を拝見します。



①まずは両隣の人にきちんとあいさつをしましょう



③茶碗を回して正面を外してからいただきます



②亭主にあいさつをします。茶碗は自分の正面に

※作法は流派によって多少の違いがあります



# て まえ お点前で使う 主な茶道具

季節や趣向に応じて、亭主はさまざまな茶道具を揃えて客をもてなします。道具に注目することも、茶道の楽しみの一つです。



ふる かま  
**風炉・釜**

お茶に使う水を沸かすための道具。特に風炉にはさまざまな材質・形状があります。



みずさし  
**水指**

茶席で使う水を入れておく器です。釜に足すだけでなく、茶碗をすすぐときなどにもこの水を使います。



なつめ  
**棗**

抹茶を入れる茶器の一つ。濃茶用、薄茶用にさまざまな道具がありますが、薄茶用の茶器を総称してこう呼ぶケースも多いようです。



ちやわん  
**茶碗**

お茶を飲むための器。多くの種類があって、亭主は季節や趣向に合った茶碗を用意します。銘(名前)のついた高価な茶碗もあります。



ちやせん  
**茶筌**

茶碗に入れた抹茶と湯を混ぜるための道具。ほとんどは竹製で、流派によって使う竹の種類や色が異なります。



けんすい  
**建水**

茶碗を清めたり、温めたりしたときに使った水(湯)をここに捨てます。「こぼし」という別名もあります。



ちやきん  
**茶巾**

茶碗を拭く布。通常は水に浸してあるものを使います。流派によって使い方やたたみ方に違いが見られます。



ひしゃく  
**柄杓**

釜や水指から水をくむために使います。茶道では、一般的な柄杓とは大きさ、長さが異なる専用の柄杓を使います。



ちやしやく  
**茶杓**

茶器から抹茶をすくって茶碗に入れるための道具です。重んじられる茶道具の一つで、中には銘がついているものもあります。



ふたおき  
**蓋置**

釜の蓋や柄杓を置くために使われます。竹や金属、陶器でできたものなど、数多くの種類があります。

## とこ 床にも注目、 掛物と花入

茶席でまず拝見する「床の間」は、亭主の心遣いに満ちています。



かけもの  
**掛物**

床の間に飾る軸で、文字や絵画のものがあります。茶会のテーマや姿勢が表れるため、亭主がもっとも気を配るところです。



はないれ  
**花入**

掛物と同じく床の間に飾られ、花とともに亭主が力を入れる部分の一つです。金属や陶器のほか、竹製、かご形などの種類があります。

# 石川県の茶会カレンダー



県・市町・茶道団体等が主催し、公共の施設またはそれに準ずる場所で開催され、会員等に限らず誰でも参加可能な茶会を掲載しています。

2023年4月～2024年3月

掲載されている茶会は、中止または内容が変更となる場合がありますので、おでかけ前にご確認ください。  
(掲載のデータは2023年3月1日現在のものです。)

石川には、初心者も楽しめる茶会がたくさんあります。  
気軽に足を運んでみましょう。



## 春・夏 (4～9月)

開催日／開催市町／会場／  
料金／お問い合わせ先  
※料金は原則として一席の料金です。

### 1 丸谷桜花茶会

4月2日(日)／【加賀市】／石川県丸谷焼美術館  
／1,000円／☎0761-72-6366／NPO法人さろ  
んど丸谷(石川県丸谷焼美術館内)

### 2 ふるさと館ふれあい茶会

4月9日(日)／【白山市】／松任ふるさと館／700  
円／☎076-273-4280／白山市茶道協会(鶴来  
総合文化会館クレイン内)

### 3 いしかわ・白山

#### 風と緑の楽都音楽祭 2023 協賛事業 お茶会めぐり

4月23日(日)／【白山市】／松任ふるさと館、千  
代女の里俳句館／2席1,200円／☎076-273-  
4280／白山市茶道協会(鶴来総合文化会館クレ  
イン内)

### 4 第39回県民みどりの祭典 野点

4月29日(土・祝)／【津幡町】／石川県森林公園  
／無料／☎076-225-1641／石川県森林管理課

### 5 ふるさと館ふれあい茶会

5月14日(日)／【白山市】／松任ふるさと館／  
700円／☎076-273-4280／白山市茶道協会  
(鶴来総合文化会館クレイン内)

### 6 アカシアロマンチック祭 野点

5月21日(日)／【内灘町】／中国庭園／300円  
／☎076-286-6716／内灘町文化協会(内灘町  
教育委員会文化スポーツ課内)

### 7 第49回銭五茶会

5月21日(日)／【金沢市】／石川県銭屋五兵衛  
記念館・銭五の館／1,000円(野点席のみ)、  
2,000円(本席・野点席)／☎076-267-7744／石  
川県銭屋五兵衛記念館

### 8 百万石茶会

6月3日(土)・4日(日)／【金沢市】／兼六園時  
雨亭や周辺の複数会場／1席1,500円(当日)／☎  
076-263-1151／金沢百万石まつり実行委員会  
百万石茶会部会(金沢商工会議所内)



8 百万石茶会

### 9 ふるさと館ふれあい茶会

6月11日(日)／【白山市】／松任ふるさと館／  
700円／☎076-273-4280／白山市茶道協会  
(鶴来総合文化会館クレイン内)

### 10 セタ茶会

7月2日(日)／【白山市】／松任ふるさと館／700  
円(要予約)／☎076-273-4280／白山市茶道協  
会(鶴来総合文化会館クレイン内)

### 11 百万石子ども茶会

7月30日(日)／【金沢市】／旧園邸「松向庵」／  
600円／☎070-2902-2326／表千家同門会石  
川県支部

### 12 白山薪能・納涼茶会

8月4日(金)／【白山市】／松任文化会館ピーノ  
／700円／☎076-273-4280／白山市茶道協会  
(鶴来総合文化会館クレイン内)

### 13 ひやくまんさん茶会

8月5日(土)／【金沢市】／金沢城公園「玉泉  
庵」／730円(要予約)／☎076-221-5008／玉  
泉庵



13 ひやくまんさん茶会

### 14 百万石子ども茶会in七尾

8月20日(日)／【七尾市】／矢田郷地区コミュニ  
ティセンター和室／600円／☎070-2902-2326  
／表千家同門会石川県支部

### 15 一般呈茶会

8月20日(日)／【能美市】／能美市根上学習セ  
ンター「松海庵」／600円／☎0761-55-8560／  
能美市茶道協会



16 全国学生大茶会

## 16 全国学生大茶会2023

9月2日(土)・3日(日) / 【金沢市】 / 旧中村邸、松涛庵など / 500円(予定) / ☎076-220-2442 / 全国学生大茶会実行委員会(金沢市文化政策課内)

## 17 ふるさと館ふれあい茶会

9月10日(日) / 【白山市】 / 松任ふるさと館 / 700円 / ☎076-273-4280 / 白山市茶道協会(鶴来総合文化会館クレイン内)

## 18 七尾城まつり茶会(名称未定)

9月17日(日) / 【七尾市】 / 懐古館 / 未定 / ☎0767-52-5240 / 矢田郷地区まちづくり協議会

## 19 月見の茶会

9月30日(土) / 【内灘町】 / 惜亭および隣接の和風庭園 / 500円 / ☎076-237-2273 / 内灘町茶道協会



19 月見の茶会

## 20 月見茶会

9月30日(土) / 【白山市】 / 松任ふるさと館 / 700円 / ☎076-273-4280 / 白山市茶道協会(鶴来総合文化会館クレイン内)

## 秋・冬 (10~3月)

開催日 / 開催市町 / 会場 /  
料金 / お問い合わせ先  
※料金は原則として一席の料金です。

## 21 ふるさと館ふれあい茶会

10月8日(日) / 【白山市】 / 松任ふるさと館 / 700円 / ☎076-273-4280 / 白山市茶道協会(鶴来総合文化会館クレイン内)

## 22 加賀百万石文化めぐり 茶道教室

10月14日(土)・15日(日) / 【金沢市】 / 石川県立能楽堂別館「対青軒」「犀庵」 / 800円 / ☎076-264-2598 / 石川県立能楽堂

## 23 かほく市生涯学習 フェスティバル 茶会

10月29日(日) / 【かほく市】 / かほく市七塚生涯学習センター / 未定 / ☎076-283-7137 / かほく市教員委員会



26 津幡町文化展覧会 茶会

## 24 宮崎寒雉ふる里茶会

10月(予定) / 【穴水町】 / 剣龍山明王院 / 2,000円 / ☎0768-52-3401 / 宮崎寒雉ふる里茶会実行委員会(のとふれあい文化センター内)

## 25 第52回珠洲市文化祭 茶席

11月2日(木)・3日(金・祝) / 【珠洲市】 / ラポルトすず / 500円 / ☎0768-82-7826 / 珠洲市文化協会



25 珠洲市文化祭 茶席

## 26 第66回津幡町文化展覧会 茶会

11月3日(金・祝) / 【津幡町】 / 津幡町文化会館シグナス「深見亭」 / 無料 / ☎076-288-8526 / 津幡町文化協会、津幡町教育委員会

## 27 金沢城・兼六園大茶会

11月3日(金・祝)~5日(日) / 【金沢市】 / 兼六園時雨亭ほか / 3席3,000円(予定) / ☎076-260-3581 / 石川県茶道協会(北國新聞社事業部内)

## 28 七尾市民文化祭 茶会

11月3日(金・祝) / 【七尾市】 / 矢田郷地区コミュニティセンター / 料金未定 / ☎0767-53-0596 / 七尾市文化協会

## 29 羽咋市文化祭 茶会

11月3日(金・祝) / 【羽咋市】 / コスモアイル羽咋 / 無料 / ☎0767-22-9331 / 羽咋市教育委員会生涯学習課



29 羽咋市文化祭 茶会

## 30 志賀町文化祭 茶会・煎茶会

11月3日(金・祝) / 【志賀町】 / 志賀町文化ホール / 無料 / ☎0767-32-9350 / 志賀町文化協会



30 志賀町文化祭 茶会・煎茶会

## 31 穴水町文化祭 お茶席

11月3日(金・祝) / 【穴水町】 / のとふれあい文化センター / 300円 / ☎0768-52-3401 / 穴水町茶道会

## 32 小松九谷茶会

11月3日(金・祝) / 【小松市】 / 仙叟屋敷ならびに玄庵、小松市民ギャラリールフレ、小松市公会堂 / 3席2,500円(前売)、3,500円(当日)、高校生以下2,000円 / ☎0761-24-8130 / 小松市民茶会実行委員会

### 33 能美市総合文化祭茶会

11月3日(金・祝) / 【能美市】 / 能美市根上学習センター「松海庵」 / 600円(前売り)、700円(当日) / ☎0761-55-8560 / 能美市茶道協会

### 34 中能登町文化まつり お茶会

11月4日(土)・5日(日) / 【中能登町】 / 生涯学習センターラピア鹿島 / 無料~200円 / ☎0767-76-1900 / 中能登町文化まつり実行委員会



34 中能登町文化まつり お茶会

### 35 文化の祭典

11月12日(日) / 【白山市】 / 松任ふるさと館 / 700円 / ☎076-273-4280 / 白山市茶道協会(鶴来総合文化会館クレイン内)

### 36 白山市市民お茶会

11月26日(日) / 【白山市】 / 松任ふるさと館、千代女の里俳句館 / 2席1,500円 / ☎076-273-4280 / 白山市茶道協会(鶴来総合文化会館クレイン内)

### 37 第50回銭五茶会

11月(未定) / 【金沢市】 / 銭五の館 / 1,500円 / ☎076-267-7744 / 石川県銭屋五兵衛記念館

### 38 旧樋爪家住宅の茶会(名称未定)

11月(未定) / 【七尾市】 / 旧樋爪家住宅の茶室 / 未定 / ☎0767-53-4215 / 七尾城址文化事業団



37 銭五茶会

### 39 一般呈茶会

12月10日(日) / 【能美市】 / 能美市根上学習センター「松海庵」 / 600円 / ☎0761-55-8560 / 能美市茶道協会

### 40 卯辰山茶会

12月(未定) / 【金沢市】 / 金沢卯辰山工芸工房流芳苑 / 1,000円(予定) / ☎076-251-7286 / 金沢卯辰山工芸工房

### 41 雪見茶会

2月3日(土) / 【白山市】 / 松任ふるさと館 / 700円 / ☎076-273-4280 / 白山市茶道協会(鶴来総合文化会館クレイン内)

### 42 内灘町文化芸術祭 お茶席

3月3日(日) / 【内灘町】 / 内灘町文化会館 / 300円 / ☎076-286-6716 / 内灘町文化協会(内灘町教育委員会文化スポーツ課内)



42 内灘町文化芸術祭 お茶席

### 43 花と緑ののいち椿まつり お茶席

3月16日(土)・17日(日) / 【野々市市】 / 野々市市文化会館フォルテ / 500円 / 花と緑ののいち椿まつり実行委員会

### 44 中村記念美術館 春の茶会

3月20日(水・祝) / 【金沢市】 / 中村記念美術館旧中村邸 / 1,200円 / ☎076-221-0751 / 中村記念美術館

### 45 学生茶会

3月20日(水・祝) / 【金沢市】 / 中村記念美術館「耕雲庵」 / 800円 / ☎070-2902-2326 / 表千家同門会石川県支部



45 学生茶会

### 46 第44回 津幡町椿展 茶会

3月24日(日) / 【津幡町】 / 津幡町文化会館シグナス「深見亭」 / 無料 / ☎076-288-8526 / 祐閑寺名月椿保存会、津幡町笠井公民館



43 花と緑ののいち椿まつり お茶席

# 茶の湯関連スポット

茶の湯が盛んな石川県には茶室はもちろん、関連の美術館、スポットがたくさんあります。「茶の湯をもっと知りたい」「時間がなくて茶会に行けなかった」という人はぜひ。

※掲載のデータは2023年3月1日現在のものです。  
料金は変更になる場合がありますので、おでかけ前にご確認ください。  
※茶会開催時は見学できません。

## ちよっと一服? 石川県の茶道の歴史

### 茶の湯文化が盛んだった加賀藩

藩政期、加賀藩は文化振興に力を入れ、茶道も藩士から町民にまで広がりを見せました。初代藩主・前田利家(としいえ)は千利休から直接茶道を学び、3代藩主・前田利常(としつね)は各流派ゆかりの茶人を金沢に呼び、藩内での茶の湯文化を盛んにしました。それとともに、茶碗や釜といった茶道具、お菓子や料理、生花など、美術・工芸の分野も発展していったのです。加賀藩の財政的な豊かさや茶道に対する裾野の広さ、懐の深さが今日の県内における茶の湯隆盛の礎になっているといえるでしょう。

### ちよっぴゅうてい 長流亭

宝永6年(1709)、大聖寺藩3代藩主・前田利直(としなお)により建てられた茶室。小堀遠州の設計といわれ、華やかな付書院など独特の意匠が凝らされています。  
☎0761-72-0551  
☒加賀市大聖寺八間道55 ☑見学は要予約  
☒年末年始及び祭礼時(4月29日、9月25日他)  
☒入館400円 ☒10台



### むげん 無限庵

明治末期の最高級の贅を尽した武家書院。書院では一日一組貸切で、椅子席で季節の料理と薄茶をいただきながら建物や器の話が聞ける茶懐石(要予約)を提供。併設のカフェもあり、漆や古美術を鑑賞し鶴仙溪を散策した後でも、気軽にお抹茶など楽しめます。  
☎0761-78-0160 ☒加賀市山中温泉下町目6  
☒10時30分～16時 ☒不定休(要問合せ)  
☒入館500円(茶懐石1万5000円) ☒40台



### せんそう やしき げんあん 仙叟屋敷ならびに玄庵

芦城(ろじょう)公園内にある、12畳半の茶室(仙叟屋敷)と小間の茶室(玄庵)。仙叟宗室居士没後300年を記念し、平成9年(1997)、裏千家により寄贈されました。  
☎0761-24-8130  
☒小松市丸の内公園町19 ☑庭園は土・日曜の10～15時見学可(4～11月のみ。茶室使用時は見学不可、茶室内の見学は要予約) ☑見学無料 ☒200台



### げっしんじ 月心寺

慶安3年(1650)創建の曹洞宗の寺院。千仙叟宗室の墓があり、毎月命日の23日に月釜が行われます。「直心庵」「晚雲亭」「指月軒」の茶室があります(見学不可)。  
☎076-251-0492  
☒金沢市山の上町1-43  
☒拝観は要予約  
☒毎月22・23日 ☒あり



### 金沢エリア

かなざわじょうこうえん ぎょくせんあん 金沢城公園 玉泉庵  
江戸後期の姿を再現した玉泉院丸庭園を一望しながら抹茶と上生菓子をいただくことができます。  
☎076-221-5008  
☒金沢市丸の内1-1(金沢城公園内)  
☒9～12時、13時～16時30分(受付は～16時) ☒年末年始  
☒抹茶730円(オリジナル上生菓子付き)  
☒なし(近隣有料駐車場)

### にしだ けていえん・ぎょくせんあん 西田家庭園・玉泉園

兼六園より120年古い庭園。裏千家仙叟宗室指導の金沢最古の茶室瀧雪亭(たいせつてい)も現存するほか、キリシタン灯籠や名石を配した飛石、蹲踞(つくばい)など、多くの見どころがあります。本庭は玉洞(ぎょくどう)様式で造られ、県指定名勝になっています。  
☎076-221-0181 ☒金沢市小町町8-3  
☒9～17時(12月は～16時) 水曜(祝日の場合は直後の平日)、12月25日～2月末日  
☒入館700円、抹茶800円～ ☒なし



おおひびつつかん しゅういちだいおひちうざえもんかま 大樋美術館/十一代大樋長左衛門窯  
約350年の歴史を有する大樋焼の歴代作品と茶道文化にふれる美術館。隈研吾氏の設計による大樋ギャラリーは、大樋陶治斎と当主十一代長左衛門の作品販売もしています。  
☎076-221-2397 ☒金沢市橋場町2-17  
☒9～17時 ☒無休(展示替え期間中は休館) ☒入館700円 ☒1台



### しょうどうあん 松涛庵

江戸末期に加賀藩12代藩主・前田斉泰(なりやす)が隠居所の居間として建築。江戸末期の風情を今に伝える貴重な建物です。椅子点前による立礼席もあります。  
☎076-220-2800 ☒金沢市広坂1-2-1(金沢21世紀美術館敷地内)  
☒9～17時(茶会開催時は見学不可) ☒月曜(祝日の場合は翌平日、詳細はHPを確認)、年末年始  
☒見学無料 ☒322台



### せんせんそうしつ こじていちあと 千仙叟宗室居士邸地跡

加賀前田家の茶道奉行として仕えた千仙叟宗室は千利休のひ孫で、裏千家の4代目です。その邸地跡には記念碑があり、一部は現在、裏千家稽古場「好古庵」になっています。  
☎076-261-3602(好古庵)  
☒金沢市大手町9-5  
☒外観のみ見学可 ☒なし



### かなざわ しりつなかむらき ねん びじゅつかん 金沢市立中村記念美術館

茶道具と工芸の美術館です。古九谷、加賀蒔絵などの工芸作品から、現代作家の作品まで幅広く収蔵。貸施設に「旧中村邸」、茶室「耕雲庵」などがあります。  
☎076-221-0751 ☒金沢市本多町3-2-29  
☒9時30分～17時(入館は～16時30分)  
☒月曜(祝日の場合は翌平日)、年末年始、展示替期間 ☒入館310円(茶葉350円) ☒20台



### けんろくえん しぐれてい 兼六園 時雨亭

加賀前田家5代当主・前田綱紀(つなのり)が建てた連池御亭(れんちおちん)がルーツ。庭側の10畳と8畳に続いて1畳台目の「御園(おかこい)」と呼ばれる小さな茶室があります。  
☎076-232-8841 ☒金沢市兼六町1-5(兼六園内)  
☒9～12時、13時～16時30分(受付は～16時)  
☒年末年始 ☒抹茶730円(オリジナル上生菓子付き)、煎茶310円(干菓子付き) ※兼六園入園料別途 ☒なし(近隣有料駐車場)



## 石川県民文化スポーツ部文化振興課

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地 TEL 076-225-1371 FAX 076-225-1496



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。